

平成22年 5月14日

卓球部顧問 各位

平成22年度愛媛県高等学校総合体育大会の運営について（諸連絡）

県高体連卓球専門部委員長 矢野 裕希

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

記

1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。(11本5ゲームスマッチとする)
- (2) タイムアウト制は、個人戦は全国大会決定戦より、団体戦は決勝リーグより適用する。
- (3) ルール等に関するトラブルは、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) 試合球は40mm白球を使用する。
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は認めない。
 - ① ユニフォームは、シャツ・ショーツともJTTAが公認したものであること。
 - ② 本年度交付のゼッケンを背面に付すること。
 - ③ 団体戦選手のユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。
 - ④ 個人戦ダブルスのペアのユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。
 - ⑤ ユニフォームのシャツ出しがないよう、各校で十分指導しておくこと。
- (6) 接着剤の使用については、非公認の接着剤や溶剤の使用が発覚した場合は、即時に本大会ならびに上位大会への出場を停止する。

2 試合進行について

- 6月 5日(土) 9:00開場 10:00～ 開会式ならびに競技
①個人戦ダブルス(決勝まで) ②個人戦シングルス(準々決勝まで)
※ 台が空き次第、できる試合から、シングルスを行う
- 6月 6日(日) 9:00開場 10:00～ 競技
① 個人戦シングルス(決勝まで) ②団体(3回戦まで)
※ 団体は、できる試合からシングルスと並行して行う
- 6月 7日(月) 9:00開場 10:00～ 競技ならびに閉会式
①団体戦(決勝リーグ)

3 表彰・上位大会について

- (1) 各種目3位まで賞状を与える。他、各種目優勝杯、団体には優勝旗・優勝盾を授与する。
- (2) 四国大会・全国大会への出場数は、下記のとおりである。出場権を得たチーム・選手は、要項を本部に取りにくること。

	団 体	ダブルス	シングルス
四国大会 (6/19～6/20 徳島県徳島市)	4	8	16
全国大会 (8/7～8/12 沖縄県宜野湾市)	1	2	4

4 その他注意事項

- (1) 団体戦は相互審判、個人戦は最初のみ相互審判で以後は敗者審判とする。勝者は直ちに試合結果を本部に報告すること。
- (2) 団体戦のベンチに入ることのできる人員は、登録選手7名・監督1名とする。審判要員は認めない。ベンチは番号の若いチームが外側とする。
- (3) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (4) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）等に必ず加入していることを条件とする。また、申請書を卓球専門部委員長に届け出をすること。
- (5) 団体戦の開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチから離れる場合は、相手チーム監督の許可を得ること。
- (6) 試合球は本部では用意しないので相互で持参すること。
- (7) 個人戦の1回戦よりアドバイザーを認める。アドバイザーは、本大会申し込み時に届け出のあった監督または当該高校の選手に限る。個人戦のアドバイザーは、試合開始時に選手とともに入場し、途中から入ることはできない。試合途中でコートから離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。アドバイスができるのはタイムアウト時とセット間の1分間のみで、他のポイント間やラリー間等に技術的・戦術的なアドバイスをしてはならない。また、個人戦においてはアドバイザーには抗議権はない。
- (8) 選手は高校生らしいマナーに徹すること。バッドマナーに対しては、警告→失点→失格の罰則を課す。
- (10) 観覧席での応援は、座って行うこと。
- (11) ゴミは各チームの責任において処理し、必ず持ち帰ること。
- (12) 自転車は、土のグラウンドの駐車・駐輪場に整理しておくこと。
- (13) 団体戦登録選手の変更は認めない。
- (14) 団体戦1回戦のオーダー提出〆切は6月6日（日）9：40とする。いったん提出されたオーダーの変更は認めない。オーダー用紙は、1枚に左右同一のオーダーを記入し、本部に提出すること。

○連絡先 〒794-0015 今治市常盤町7-2-17 今治南高等学校 矢野 裕希
TEL 0898-22-0017
メール hiroto211@yahoo.co.jp